

結核予防街頭キャンペーンを行いました

9月27日(日)、結核予防週間(9/24～9/30)に合わせて、鏡野町愛育委員会では結核予防街頭キャンペーン活動を実施しました。

結核は昔の病気と思われがちですが、今でも世界の死亡原因の10位以内に入る病気です。日本でも昨年新たに結核で治療を始めた人は全国で15,590人となっています。

街頭キャンペーンでは、結核に関するパンフレットなどを配布するとともに、募金活動を行い、結核予防への理解と協力を呼びかけました。

募金は、結核予防の普及啓発活動、胸部レントゲン撮影車の購入などに使われています。

皆様、ご協力ありがとうございます。



小学1年生に贈る「セカンドブック」事業

秋の読書週間にあわせ、鏡野町教育委員会は町内の小学1年生121人に本を贈る「セカンドブック」事業を行いました。赤ちゃんに絵本を贈るブックスタートに続く初めての取り組みで「ワクワクしながら本を選び、それを読み切る体験を重ね、読書に興味を持つきっかけにしてほしい」と、町立図書館が選んだ5冊のうち児童が希望する1冊を各小学校を通して届けました。奥津小学校では1年生13人が「おもしろそう!」「読むのが楽しみ」と歓声をあげながら、新しい本の感触を喜び、早速ページをめくっていました。保護者は「本は図書館でよく借りるけど、わたしの本が、うれしいよう家族に見せて自慢していた」「字を覚えたタイミンで、自分の力で読める本が届けられありがたい」と話していました。



鏡野中学校生徒による学習机組み立てワークショップ

10月30日(金)、鏡野中学校体育館で中学1・2年生による学習机組み立てワークショップが行われました。これは、鏡野町産の木材を使い、自分たちの使う学習机を生徒たち自身で組み立ててもらうことで、地元への愛着や町の基幹産業である林業に興味を持ってもらうことを目的としています。

ワークショップでは、生徒たちは約10人ごとの班に分かれ、鏡野町森林づくり協議会のスタッフを中心としたサポートを受けながら学習机の組み立てを行いました。

生徒たちは、初めは慣れない作業や工程に戸惑いながらも、同じ班内の生徒たちと協力しながら手際よく学習机を組み立てていました。

組み立てられた学習机は、来年度より組み立てた生徒が自分の机として卒業まで使っている予定です。



記録BOX

第42回 岡山県学童陸上競技大会

日時…令和2年11月3日(火)
会場…岡山シティーライト
スタジアム
競技種目…女子60m ハードル

出場選手…鶴喜小学校 6年生
植木 心遙
大会結果…4位 入賞

